



JPI催しのご案内

公益社団法人日本包装技術協会

2015
1

開催要領

会 場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時	平成27年1月28日(水) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第203回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】大成建設の医薬品ロジスティクスへの取り組みと課題

医薬品物流における各企業の取り組み範囲は、ロジスティクス領域全域へと拡大し、企業が抱える物流戦略課題は多岐に渡っています。大成建設では、多くの医薬品施設の建設を手掛けてまいりましたが、物流コンサルティングを基盤として、医薬品関連企業のロジスティクス分野への提案も強化してまいりました。

そして、2003年、物流の3PLを理論だけでなく実践の中で着実に進化させ、お客様の物流課題を共に解決させていただくベストパートナーを目指して、「ネットワーク・アライアンス株式会社」を設立しました。

資産（倉庫・車両）を保有しないノン・アセット型3PL企業として、全国各地の物流パートナー企業とアライアンスを組むことにより、柔軟で最適なソリューションを提供しております。

当日は、大成建設が物流コンサルティングや物流運営を通じて経験した、医薬品ロジスティクスにおける取組事例や課題をご紹介します。

また、医薬品ロジスティクスにおいて、製品の安定供給は重要な経営課題となっておりますので、ロジスティクスにおける事業継続管理（BCM）に対する考え方・対策なども提案させていただきます。

【講 師】大成建設(株) エンジニアリング本部 ロジスティクスソリューショングループ・シニア エンジニア

【コーディネーター】CKD(株) 顧問

(株)オーエム機械 設計部 エンジニアリング課 課長

廣 木 正 行 氏
飯 島 剛 氏
中 村 安 夫 氏

第2部 第206回生活者包装研究会

15:15~17:00

【テーマ】宅急便の資材開発と医薬品ネット販売における輸送パッケージへの応用

2014年6月の改正薬事法の施行により、一般医薬品の約99%についてネット通販での取扱が可能となりました。近年の通販市場の拡大に伴い、宅配便は「場所」ではなく「ひと（個人）」に届けるという側面が強くなっており、医薬品もまさにそれに当てはまると言えます。

ヤマト包装技術研究所は、ヤマトグループの一員として、約40年に渡り宅急便の資材開発を行ってまいりました。そこで培ったノウハウを生かし、企業様のニーズにあわせてカスタマイズした包装資材の設計・企画販売も行っており、安全にお届けすることはもちろん、受け取り

手目線に立った開封しやすい工夫や送り手側の作業効率化を図る包装など、付加価値のある包装で物流に価値を提供していくことを目指しております。

今回の講演では、健康食品や化粧品などの通販向け包装資材の提案事例を交えながら、宅配輸送を考慮した通販向け包装資材に求められる機能や役割、これまでの包装から新たな市場である医薬品のインターネット販売の包装資材への応用についてお話しします。

【講 師】ヤマト包装技術研究所(株) 代表取締役社長

【コーディネーター】凸版印刷(株) 事業開発・研究本部 総合研究所 事業開発研究所 課長 包装管理士

大正製薬(株) セルフメディケーション薬制部 表示管理グループ 包装専士

片 倉 由美子 氏
山 田 孝 志 氏
原 寿 氏

第55回包装情報ステーションを開催致します。詳細はHPをご覧ください。

平成27年2月2日開催

【テーマ】ベトナム最新物流事情～北部・南部の物流実態とリスク～

【講 師】三井住友海上火災保険(株) 海損部海外企画チーム 課長代理

三井住友海上火災保険(株) 海損部海外企画チーム 主任

小 林 真 実 氏
梶 恭 子 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

1月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

1月見学会

第283回月例見学会

【見学先】 キッコーマン食品(株) 野田工場「キッコーマンもの知りしょうゆ館」
〒278-0037千葉県野田市野田110
【日 時】 平成27年1月20日(火) 13:00～14:30
【定 員】 定員:30名(予定)※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
【集合場所】 東武野田線「野田市駅」
【集合時間】 12:40分(予定)
【参加費】 JPI会員の方 無料

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。
★お申し込み方法は紙面に第283回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。
★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。
★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第10回包装材料セミナー

～包装の高機能化による品質保持について～

【開催要領】

日 時:平成27年1月30日(金) 10:00～16:00
参加費:1名につき会員18,360円3名同時申し込みの場合1名15,120円・一般27,000円(消費税・テキスト代含む)
会 場:日本教育会館 第二会議室 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
定 員:100名(定員になり次第締切となります)

【スケジュール(予定)】

10:00～11:00 『食品の品質劣化の要因と包装による品質保持』	講師:あいち産業科学技術総合センター 鳥居 貴佳 氏
11:10～12:10 『紙製バリア包材の開発～紙素材の高機能化を目指して』	講師:日本製紙(株) 野田 貴治 氏
13:40～14:40 『バリフィルムの最新動向と「GLファミリ」の展開について』	講師:凸版印刷(株) 山本 俊巳 氏
14:50～15:50 『乾燥条件下に適用可能な脱酸素容器「Oxy Vanish-D」について』	講師:三菱ガス化学(株) 増田 章宏 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第10回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

【開催要領】

日 時:平成27年1月23日(金) 10:00～16:30
参加費:1名につき 会員24,300円・一般35,100円(消費税・テキスト代・副読本代含む)
会 場:(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
定 員:40名(定員になり次第締切となります)
講 師:(株)日立システムズ 保守事業推進本部
ロジスティクスセンタ サービスマネジメントグループ 包装専士

高橋 二郎 氏

【スケジュール(予定)】

時 間	内 容
10:00～12:30	1. 輸送包装と緩衝包装(輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性) 2. 衝撃と振動の平易な力学(落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について) 3. 緩衝包装設計の手順(緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性材料設計試験について) 4. 緩衝包装設計基本技法(緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法)
13:30～16:30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習(諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う) 6. 製品における緩衝包装設計(発泡プラスチック系、段ボール、バルブモルト、フィルム等の緩衝材別の設計) 7. 緩衝包装設計の実例(実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う)

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

平成26年度新潟県包装研究会

【開催要領】

日 時:平成27年1月16日(金) 13:00～16:10
参加費:1名につき 会員:無料 (社)新潟県食品産業協会の会員:無料 一般:3,240円(税込)
会 場:朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター3F 302会議室 新潟市中央区万代島6-1
定 員:80名(定員になり次第締切となります)

【スケジュール(予定)】

13:00～14:30 テーマ:『電子レンジ対応食品包装の最新動向』
講 師:包装科学研究所 主席研究員 葛良 忠彦 氏
14:40～16:10 テーマ:『国内外の最新事例に学ぶ、デジタル印刷で商品価値を最大化するパッケージ戦略』
講 師:日本ビューレット・パッカート(株) デジタルプレスビジネス本部
マーケティング&ビジネスディベロップメント マネージャ 山田 大策 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>